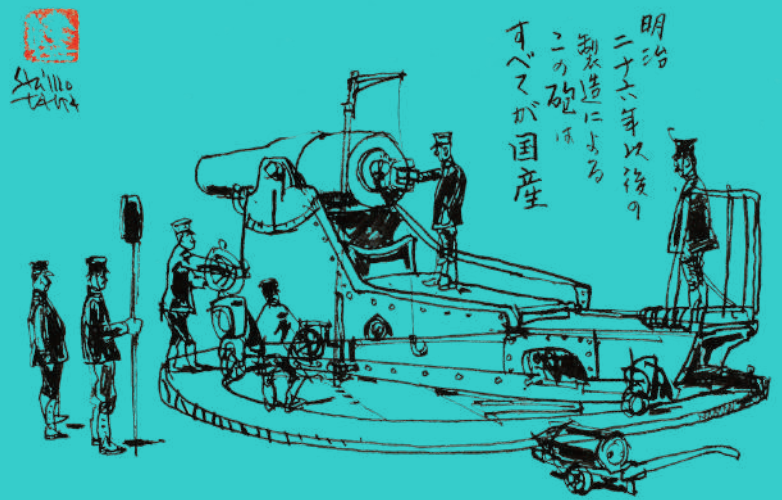


第17回企画展テーマ展示

『坂の上の雲』にみる

明治の最先端

—近代化への道—



2024年2月20日(火)
~2025年3月2日(日)

休館日: 月曜日(休日の場合は開館) 開館時間: 9:00~18:30 (入館は18:00まで)

観覧料: 一般¥400(¥320) 高校生 ¥200(¥100) 高齢者(65歳以上) ¥200(¥160)

※中学生以下は無料 ※()内は20名以上の団体割引料金

〒790-0001 愛媛県松山市一番町三丁目20番地 TEL089-915-2600 FAX089-915-3600

<https://www.sakanouenokumomuseum.jp/> E-mail:saka-museum@city.matsuyama.ehime.jp

坂の上の雲ミュージアム

SAKA NO UE NO KUMO MUSEUM



『坂の上の雲』にみる明治の最先端 -近代化への道-

黒船来航の衝撃をきっかけに、幕末の動乱を経て誕生した“明治日本”。近代国家として歩み出したばかりの日本は、西洋列強に追いつくために、江戸時代までに蓄積してきた技術や知識に西洋諸国の最先端の科学技術を溶接し、急速な近代化を推し進めていきます。

交通や通信、軍事など、新しい科学技術に対する人びとの好奇心や探求心は、国家を成長させていく原動力になりました。

今回の企画展では、小説『坂の上の雲』の主人公や登場人物らの視点や体験から、科学技術の受容と発展に向き合った、“明治日本”のすがたを伝えます。



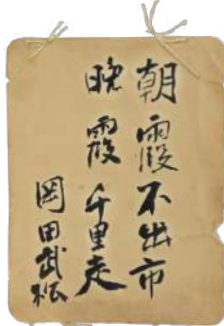
1



2



5



4



7



6



3

※会期中、資料の展示替えをおこないます

1. アネロイド気圧計 (気象庁気象測器検定試験センター所蔵)
2. トランシット (鉄道博物館所蔵)
3. 銅鉱石 (新居浜市広瀬歴史記念館所蔵)
4. 岡田武松書 (近隣センターふさの風所蔵)
5. 錦絵「高輪鉄道蒸気車之全図」
6. 大日本帝国新造軍艦之図 (神戸大学海事博物館所蔵)
7. 釣島灯台旧官舎壁下張文書「日誌」(明治9年1月8日~11日)

挿絵 / 原画: 下高原健二 (石川武美記念図書館所蔵)

坂の上の雲ミュージアム

SAKA NO UE NO KUMO MUSEUM

〒790-0001 愛媛県松山市一番町三丁目20番地 TEL 089-915-2600 FAX 089-915-3600

E-mail:saka-museum@city.matsuyama.ehime.jp URL:https://www.sakanouenokumomuseum.jp/

アクセス

- ・JR松山駅から [所要時間約10分] 市内電車(道後温泉行)——大街道下車——徒歩2分
- ・道後温泉から [所要時間約10分] 市内電車(全線)——大街道下車——徒歩2分
- ・松山空港から [所要時間約30分] リムジンバス(道後温泉行)——大街道下車——徒歩2分
- ・松山観光港から [所要時間約30分] リムジンバス(道後温泉行)——大街道下車——徒歩2分
- ・松山自動車道松山インターから [所要時間約20分]

